

一般社団法人日本光学会臨時総会議事録

日 時： 2016年8月27日(土) 16:00~16:30

場 所： 東京農工大学 BASE 本館 1階会議室

出席者： 黒田会長, 他 16名

1. 総会成立の確認

- ・現会員数(622名)に対し、過半数の定足数を満たしたことが報告され(委任状も含め計437名)、本総会の成立が確認された。

2. 第1号議案審議

- ・担当理事から、本学会設立時の登記上の縛りから事業年度が9月開始となっており、1月開始の会計年度と相違していることから、これを是正し学会運営を効率化させる本案の趣旨の説明がなされた。
- ・事業年度の定款改定に関する審議の結果、定款改定に必要とする3分の2の表決数を満足し(賛成437票)、承認された。

3. 報告事項

- ・下記について、担当理事から報告が行われた。

3-1. 第2期事業計画について

- ・第2期の事業計画について報告された。(DHIPなどの国際会議が増える見通し)

3-2. 第2期収支予算書について

- ・第2期の収支予算書について報告された。

第19回光設計賞選考報告

一般社団法人日本光学会光設計研究グループ企画の「第19回光設計賞」は、審査の結果、下記の通り受賞者を決定しました。

○光設計大賞： 該当なし

○光設計優秀賞：

「LED電球向けの光散乱導光ロッドの開発」大野博司氏・加藤光章氏・山本雄一郎氏(東芝)、津田亮二氏(東芝マテリアル)

「異常分散性を有する光学材料「BR光学素子」を用いた色収差補正技術の開発」石橋友彦氏・齋藤輝伸氏(キヤノン)

○光設計奨励賞：

「遠近両用レンズ AI(エーアイ)の開発」水野正朝氏・内山幸昌氏(ニコン)

11月1日に筑波大学東京キャンパス文京校舎にて開催される Optics & Photonics Japan 2016 にて授賞式、受賞記念

講演を行います。詳しくは、<http://opt-j.com/opj2016/>をご覧ください。

なお、審査は書類による1次審査(将来性、実用性、独創性に関して採点)の後、9名の審査委員に集まっただき、1次審査の結果および各委員のコメントを考慮しつつ、話し合いにより受賞者を決定しました。応募件数は6件でした。

問合せ先： コニカミノルタ(株) センシング事業本部開発部第1開発グループ 川崎貴志

電話 072-241-7651 E-mail odp19@opticsdesign.gr.jp

URL <http://www.opticsdesign.gr.jp/hikari.html>

第43回冬期講習会「ヘルスケア計測技術の現状と展望」

近年、個人の健康志向や国民のQOL向上を目指す施策などにより、比較的簡便な方法で健康状態を推定するヘルスケア技術が注目を集めるとともに、実用化のためのヘルスケア計測技術が多くの分野において研究されています。しかしながら、現状では光技術を応用して実用化に至った計測技術例は少なく、今後の技術の進展が望まれています。第43回を迎える冬期講習会では、このヘルスケア計測技術に着目し、光学技術にとらわれずに多方面から現状の理解と将来展望を学ぶことを目的として、先駆的な研究でご活躍の講師の先生方からご講演をいただきます。この貴重な機会に多くの方のご参加をお待ちしております。

期 日： 2017年1月20日(金)

場 所： 東京大学本郷キャンパス山上会館大会議室

(〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1) http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html

主 催： 日本光学会

共 催： 応用物理学会フォトンクス分科会

協 賛： 映像情報メディア学会、画像電子学会、計測自動制御学会、光産業技術振興協会、情報処理学会、精密工学会、電気学会、日本オプトメカトロニクス協会、日本機械学会、レーザー学会

プログラム： ①「有人火星探査の医学リスクと医工連携の必要性」村井正(JAXA)、②「近赤外分光法による非侵襲血糖測定の実状」丸尾勝彦(パナソニックヘルスケア)、③「皮膚計測を通じて探るヘルスケア」江川麻里子(資生堂グローバルイノベーションセンター)、④「カラー画像からの皮膚色素分離技術とその応用」津村徳道(千葉大学)、⑤「RGBカメラによ

る脈波計測と自律神経活動の推定」西館泉(東京農工大学), ⑥「輝点アレイ投影技術による日本発/大学発/世界初福祉見守りシステム 開発と商品化」中島真人(アイデアクエスト・慶應義塾大学), ⑦「ヘルスケア産業における技術の橋渡しと課題」三宅正人(産業技術総合研究所)

申込締切: 2017年1月13日(金) 12:00. ただし先着順
定員 120名で受付終了.

参加費・申込方法等の詳細は, 本号の表紙裏ページ, または日本光学会ウェブサイト (<http://myOSJ.or.jp>) の講習会案内をご覧ください.

第52回応用物理学会北海道支部/第13回日本光学会北海道支部合同学術講演会

本年度も応用物理学会北海道支部との共催により第52回応用物理学会北海道支部/第13回日本光学会北海道支部合同学術講演会を下記の要領で開催することになりました. 本講演会は道内の研究者が一堂に会し, 討論・意見交換することを目的としております. 関係者の皆様のご参加をお待ちしております.

期 日: 2017年1月7日(土), 8日(日)

場 所: 北見工業大学(北海道北見市公園町165番地)

主 催: 日本光学会北海道支部, 応用物理学会北海道支部

申 込: 2016年9月9日(金)~11月4日(金)

申込方法: 詳細は応用物理学会北海道支部ホームページ (<http://annex.jsap.or.jp/hokkaido/>) をご覧ください.
また, 発表希望学会を「日本光学会」としていただければ幸いです.

第2回日本光学会北海道支部発表奨励賞: 昨年度より「学生」を対象とする光学会北海道支部発表奨励賞を新設しました. 申し込みの際, 「発表希望学会」を「日本光学会」にさせていただきますと, 自動的に発表奨励賞の対象となります. なお, 奨励賞受賞の際に日本光学会への加入(済み・見込みを含む)を前提とさせていただきます.

問合せ先: 日本光学会北海道支部委員 藤原英樹

E-mail fuji@es.hokudai.ac.jp

URL <http://annex.jsap.or.jp/hokkaido/>

精密工学会主催第384回講習会

第24回最先端の研究室(工場)めぐり「ぶらり技術さんぽ一品川区中小企業めぐり」

日 時: 2016年11月25日(金) 13:30~17:00

協 賛: 日本光学会

見学先: (株)三ツ矢(東京都品川区西五反田3-8-11),
(株)新栄スクリーン(東京都品川区西五反田6-17-16)
問合せ先: 精密工学会 講習会係
電話 03-5226-5191 E-mail jspe_koushu@jspe.or.jp
URL <http://www.jspe.or.jp/wp/wp-content/uploads/course/384.pdf>

光とレーザーの科学技術フェア2016

赤外線フェア, 光学薄膜フェア, 分光フェア, 紫外線・X線フェア, レーザー科学技術フェアなど7つの展示会を同時開催. 併設技術セミナーも多数開催.

期 日: 2016年11月15日(火)~17日(木)

場 所: 科学技術館(東京都千代田区北の丸公園2-1)

主 催: 株式会社オプトロニクス社

協 賛: 日本光学会, 日本分光学会, 日本赤外線学会, レーザー学会, 光学薄膜研究会, JPC, その他

問合せ先: 下記ホームページまたは事務局まで

<http://www.optronics.co.jp/fair/>

事務局: 株式会社オプトロニクス社

電話 03-3269-3550 URL event@optronics.co.jp

女子大学院生・ポスドクと産総研女性研究者との懇談会

女子大学院生・ポスドク等の方々に, 研究職としてのキャリアイメージを得る機会を提供するため, 本研究所の職場紹介および, ラボ見学, 分野ごと・少人数に分かれての女性研究者等との懇談会を開催します.

日 時: 2016年11月21日(月) 13:00~17:00

場 所: 産業技術総合研究所つくばセンター中央 共用講堂

主 催: 産業技術総合研究所ダイバーシティ推進室

協 賛: 日本光学会

対 象: 女子大学院生・ポスドク等

参加費: 無料

問合せ・申込: http://unit.aist.go.jp/diversity/ja/event/161121_div_event.html

第1回フォトンクス研究会「光の境界を開拓する!!」

日 時: 2016年12月2日(金) 13:00~20:00, 3日(土) 9:00~12:00

場 所: 沖縄県青年会館(〒900-0033 沖縄県那覇市久米2-15-23, モノレール旭橋駅より徒歩5分)

主 催: 応用物理学会フォトンクス分科会

協 賛: 日本光学会

詳細と申込: フォトンクス分科会 Web サイト (<https://>

annex.jsap.or.jp/photonics/)にて、締切 10 月 28 日
(金)

問合せ先:

渡辺正信 (産総研) E-mail masa.watanabe@aist.go.jp
脇田和樹 (千葉工大) E-mail kazuki.wakita@it-chiba.ac.jp

量子エレクトロニクス研究会「光-物質相互制御—制御技術の進展と新しい物理の探求—」

日 時: 2016 年 12 月 8 日(木)~10 日(土)

場 所: 上智大学軽井沢セミナーハウス (〒389-0111 長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉字道南 8-3) 電話 0267-42-2545

主 催: 応用物理学会量子エレクトロニクス研究会

協 賛: 日本光学会, 日本物理学会, レーザー学会

参加費 (宿泊費・食費込み): 量子エレクトロニクス研究会会員 25,000 円, 主催・協賛学会員 28,000 円, 一般 30,000 円, 学生 10,000 円

定 員: 60 名

詳細・申込方法: <http://annex.jsap.or.jp/qe/>

申込期限: 2016 年 11 月 20 日(日), 定員に達し次第締切

問合せ: 慶應義塾大学 早瀬潤子

電話 045-566-1559 E-mail hayase@appi.keio.ac.jp

JOEM「ズームレンズ設計法」技術講座

日 時: 2016 年 11 月 14 日(月)~15 日(火) 10:00~17:00

場 所: 機械振興会館別館 4 階 (東京都港区芝公園 3-5-22)

主 催: 一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会

協 賛: 日本光学会, 日本光学工業協会, 光産業技術振興協会

参加費: 協賛学会員 62,640 円 (テキスト・消費税含む)

定 員: 24 名

申込期限: 2016 年 11 月 7 日(月)

問合せ先: 日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

JOEM「光散乱の現象と解析」技術講座

日 時: 2016 年 11 月 17 日(木) 10:00~17:00

場 所: 機械振興会館別館 4 階 (東京都港区芝公園 3-5-22)

主 催: 一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会

協 賛: 日本光学会, 日本光学工業協会他

参加費: 協賛学会員 35,640 円 (テキスト・消費税含む)

定 員: 24 名

申込期限: 2016 年 11 月 10 日(木)

問合せ先: 日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL <http://www.joem.or.jp>

「応用物理」第 85 巻第 10 号 (2016 年 10 月号) 予定目次

今月のトピックス

講演会最速レポート: 編集委員・外部記者が見た! 2016 年秋季学術講演会

解説

可視 InGaN 半導体レーザー励起固体レーザー開発の進展 神成文彦
マイクロドメイン制御によるハイパワーレーザー材料 平等拓範

研究紹介

超高純度ダイヤモンド気相成長—スピントロニクス研究の新たな礎 寺地徳之
地球磁場を利用したスペースデブリ除去技術の研究 大川恭志, 河本聡美
テラヘルツ円偏光スイッチング素子 小西邦昭, 五神 真
圧力印加によるスキルミオン相の生成・消滅 新居陽一, 中島多朗, 有馬孝尚, 岩佐義宏

CMOS 技術による生体埋植マイクロデバイス

..... 徳田 崇, 太田 淳
体外診断に向けた半導体バイオセンサの可能性 坂田利弥

基礎講座

太陽電池性能測定のコツ 菱川善博

応物系スタートアップ

副業としてのノーリスク・ローリターンな起業 松浦祐司

書評

身近な物理—バイオリンからワインまで (L. G. Aslamazov, A. A. Varlamov 著, 村田恵三訳) 宮崎康次

読者の声

機関誌『応用物理』をもっとわかりやすく魅力的に ... 水野皓司

Science As Art

ナノサッカー 高橋惇郎